

フトアゴヒゲトカゲの飼い方

フトアゴヒゲトカゲと
楽しく暮らすために！

フトアゴヒゲトカゲの体を知ろう

体全体がトゲだらけですが、
案外柔らかく、イカツイ風貌の
わりにかわいい目をしていいます。
首をかき上げて、こっちを見てくれる様子は
とてもかわいいです。
また、温厚な性格なので触ったり肩に乗せたり
というスキンシップもできます。



尾

大変長く、興奮したり、警戒している時は
背側に反らします。

後肢

前肢同様しっかりしています。
外から2番目の指が他より長く
なっています。

鼻

視力がいい分、嗅覚は少し
劣ります。

口

体温が上がりすぎた
ときなどには口を
開けます。



目

視力は大変良く、餌に対して
すばやく反応します。

目

耳

聴力は優れています。
音によく反応します。

爪

けっこう鋭いです。

前肢

がっしりした肢で
しっかり体を支えて
います。

こんな場合は…

あまり動かず
グッタリしている

排泄物の
色が赤っぽい

下痢をしている
フンがやわらかい

ゲップみたい
なのをしている



こんな症状の他、少しでもおかしいと感じたら爬虫類を診てくれる
動物病院へ連れて行きましょう。早目に連れて行くことで症状も
早く回復します。1日でも長く一緒に暮らせるように、毎日、変わっ
た所はないかしっかりチェックしましょう。

ペットは最後まで責任を持って飼育しましょう。

生き物を触った後は必ず手を洗いましょう。



ISO 9001
認証取得

当社はより一層の品質向上をめざし、
ペット用おもちゃメーカーとして初めて
品質保証の国際規格であるISO9001
の認証を取得しました。

EXO TERRA専用ホームページ

www.gex-fp.co.jp/exoterra 充実の動画コンテンツ！

GEX ジェックス株式会社



フトアゴヒゲトカゲとは

温和でとても飼いやすいトカゲです。驚いたり、
興奮すると喉を膨らませて口を開けて相手を威嚇
します。その時の下アゴの膨らみと黒く発色した
様子からフトアゴヒゲトカゲの名前がついています。

和名：フトアゴヒゲトカゲ
英名：Bearded Dragon
学名：Pogona vitticeps
分布：オーストラリア
全長：約40～50cm
寿命：約10～15年

Bearded Dragon

フトアゴヒゲトカゲの飼い方

えさ・飲み水

雑食性なので、昆虫や野菜、ペレットフードなどなんでも良く食べます。
フトアゴ専用のフードは栄養バランスを考えて作られているので便利です。
栄養のかたよりの回避、骨の形成のためにもビタミン類(マルチビタミンなど)やカルシウムは必要です。
カルシウムは毎日、D3が添加されているものは週1回を目安にえさに混ぜて与えてください。D3が添加されているカルシウム剤はカルシウムの吸収が促進されますのでオススメです。
飲み水にカルシウムチャージやイオンチャージを入れることで簡単に成長に必要な成分を補うことができます。



昆虫
コオロギ、ミールワーム、シルクワームなど

野菜
ニンジン、キャベツ、カボチャ、チンゲンサイ、コマツナなど。イチゴやバナナなども好みですが、糖分が多いのであげすぎには注意してください。

えさ皿・水飲み皿

食べやすく、ひっくり返しにくい安定した皿がオススメです。
食べ残しがある時は、すぐに処分してください。
皿は毎日洗って清潔にしてあげてください。
水も毎日交換して、キレイな水を常に用意してあげてください。



床材

乾燥した砂漠の環境に近い砂や床材がオススメです。
また、フンをよくするので取り除きやすい物がオススメです。
フンなどの排泄物は毎日取り除き、キレイに保ってあげましょう。
また、定期的に床材は交換しましょう。



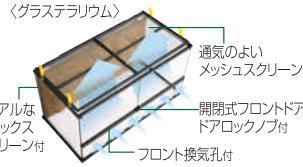
お手入れ用品

オーナメントやえさ皿・水飲み皿の有機物による汚れや、ガラスケージについたカルシウム・石灰汚れをきれいに落とすことができます。フン・生餌など気になるニオイを分解して消臭する消臭剤も使用して快適な環境に。
爬虫類専用なので安心です。



ケージ

お手入れ、お世話がしやすいフロントドア・ガラス製のケージが便利です。
体長に合わせてケージを大きくし、動ける空間を十分に確保してあげてください。



〈ディスプレイ例〉
ガラステラリウム4545 (幅45cmタイプ)
体長目安: 20cm



〈ディスプレイ例〉
ガラステラリウム9045 (幅90cmタイプ)
体長目安: 40~50cm

アクセサリ・シェルター

体が冷えた時や、ランプに近づくことのできるバスキングスペースとしてのアクセサリを入れてあげてください。またクールダウンや紫外線回避、ストレス回避のためにも隠れたり、落ち着ける場所を作ってあげてください。
半樹上性で木登りも好きなので流木などを入れるのもオススメです。その際は、ランプに近付きすぎないようにレイアウトにしてあげてください。



有効紫外線

自然界では日光浴をすることによって紫外線(UVB)を浴びてビタミンD3を合成して骨格を形成しています。飼育下でも紫外線(UVB)が照射できる蛍光灯を設置し、1日12時間は紫外線(UVB)が浴びられる環境を作ってあげましょう。

紫外線ランプ照射器具: コンパクトトップ
紫外線ランプ: ナチュラルライトとレプタイルUVB 150の併用がオススメ



ライティング

自然光に近い光を設置することでフトアゴヒゲトカゲの成長、活動環境を整えます。ケージの上部や内部上辺からの照明で1日の周期を再現してあげましょう。また、白熱球でバスキングスポットを作り、フトアゴヒゲトカゲの体温を保ってあげてください。
熱源となるランプ器具は、ケージの上部もしくは内部上辺に設置し、火傷等しないように注意しましょう。

白熱球照射器具: ライトドーム (ライトスタンド)
白熱球: 昼間はソーラーグローUV・サンクロー、夜間はヒートグローがオススメ



温度・湿度計

フトアゴヒゲトカゲに快適な環境が作れているか定期的にチェックが必要です。



設定温度・湿度

日中 32~38℃を目安に
バスキングスポット38~40℃
(バスキングライト直下)

夜間 22~27℃を目安に

湿度 60~70%を目安に

ケージ内全体が暑くなりすぎないように温度が低い場所を作ってあげてください。

ヒーター

パネルタイプのヒーターをケージの底に設置してください。ケージの1/3~1/2サイズの物を用意してください。
タイマーサーモを使用すれば、昼夜の2段階温度管理が便利です。



※パネルタイプヒーターは白熱球の設置側に設置してください。

